

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者を結ぶ情報紙です。

鹿児島県立図書館

平成27年7月15日 発行
第52号（毎月15日発行）
http://www.library.pref.kagoshima.jp
Tel: 099-224-9511

ホットニュース

ホットの1 「海音寺潮五郎記念文化講演会」の案内

鹿児島出身の直木賞作家、海音寺潮五郎の文業を讃え、その功績を後代に伝えるとともに、文化の振興を図ることを目的として、海音寺作品の朗読や歴史文学に関する講演会（講演及び対談）を行います。

- 日時 8月22日（土） 13:30～15:45
- 会場 かがしま県民交流センター（県民ホール）
- 日程 13:30～13:40 開会行事
13:40～14:00 鹿児島高等学校放送部員による朗読
14:00～15:35 講演（対談）



写真協力 文藝春秋

1951年福岡県北九州市生まれ。西南学院大学文学部卒業。2005年『乾山晩愁』で歴史文学賞を受賞。2007年『銀漢の賦』で第14回松本清張賞受賞。2012年『蝸ノ記』で第146回直木賞受賞。

テーマ 「九州・東北の歴史文学」
※ 講師 葉室 麟氏（第146回直木賞受賞作家）
対談者 鹿児島県立図書館長 原口 泉

15:35～15:45 閉会行事

○参加申込方法

県立図書館内に置いてある申込書を直接カウンターに提出するか、郵送、電話、FAX、又はEメールで申し込んでください。県立図書館のホームページにも掲載してあります。（TEL 099-224-9514 FAX 099-224-5824 Eメール libhoushi@pref.kagoshima.lg.jp）



第146回直木賞受賞作品 葉室麟 著
「蝸ノ記」（祥伝社）

ホットの2 海音寺潮五郎文庫の紹介

海音寺潮五郎は、明治34年（1901年）に鹿児島県大口市（現伊佐市）に生まれた郷土出身の文豪で、第3回直木賞受賞作家です。その海音寺潮五郎が創作活動の間に集めた蔵書の一部を、1階の一般閲覧室内に常設展示しています（それ以外の蔵書等は、書庫に保管しています。）。併せて、海音寺潮五郎と交遊の深かった司馬遼太郎を始めとする作家たちの作品や最近の直木賞受賞作品も展示しています。



海音寺潮五郎コーナー

また、平成24年末に解散した財団法人「海音寺潮五郎記念館」からいただいた鹿児島県への寄付金をもとに「海音寺文庫」の図書を購入しています。特に児童文化室内ではコーナーを設けてあり、海音寺氏と関連の深い歴史や伝記、芸術、文学の絵本や児童向けの分かりやすい図書をそろえています。ほぼ毎月、新着図書も配置しています。

《一般書》7月15日（水）

新着図書案内

《児童書》7月23日（木）

- 『向田邦子おしゃれの流儀』向田和子/編 新潮社
- 『若冲』澤田瞳子/著 文藝春秋
- 『日本人は日本をどうみてきたか』
田中優子/編 笠間書院
- 『実家の片づけ活かし方』千葉利宏/著 日経BP社
- 『間接自慢する若者たち』原田曜平/著 KADOKAWA

- 『ぼくのたいせつなひ』ママダミネコ/作・絵 ひさかたチャイルド
- 『希望の木』新井満/文 山本二三/絵 東京法令出版
- 『わたしが外人だったころ』
鶴見俊輔/文 佐々木マキ/絵 福音館書店
- 『風のヒルクライム』加部鈴子/作 岩崎書店
- 『新・東海道水の旅』浦瀬太郎/著 岩波書店

催し物の御案内

○児童文化室夏休みミニ展示

6月23日(火)～8月30日(日)

「自由研究、図書館におまかせ！」

自由研究に役立つ本、夏休みの課題を解決する本を紹介しています。



○児童文化室ミニ展示 7月23日(木)～8月22日(土)

「平和をいのって～戦争と平和の本の紹介～」

戦後70周年を迎えるにあたり、戦争と平和に関する本を紹介します。



○一般閲覧室ミニ展示 8月5日(水)～9月2日(水)

「戦争を忘れない」

戦後70周年を迎えるにあたり、戦争関連の本を紹介します。



図書館職員をつぶやき

今年の梅雨は、大変雨が多く、県立図書館にいらっしゃる利用者の方々も行き帰りに濡れてしまい、大変そうでした。

ある雨の日、カウンターに利用者の方が本を返却にいらっしやいました。大雨の中、頭からびしょ濡れでしたが、借りた本は手提げ袋の中に更にレジ袋の中に二重にして入れてあり、全く濡れていませんでした。

「雨の中、大変でしたね。」と声をかけると、笑顔で手提げ袋から本を出しながら「また、気持ちよく次の本を借りたいので、本は濡らさないようにして持ってきました。」とおっしゃいました。

県立図書館は、このように本を大切にしてくださる利用者の皆様によって支えられていると改めて感じることでした。そして、返却された本は、感謝の気持ちを込めて配架させていただきました。

県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は、あんびる やすこ／著の『せかいいちおいしいレストラン』（ひさかたチャイルド）です。

娘がまだ小さい頃にいただいて、お気に入りになり、夜眠る前に何度も何度も一緒に読んだ思い出の本です。

うさぎさん、りすくん、あおむしくんに招待状が届いて探しに出かけるところから始まるのですが、着いたのはみんな違うお店。でも、どのお店も“せかいいちおいしいレストラン”。みんな大好物で大満足！娘も全部食べるマネをして、色々なお店に行った気持ちになって、最後は”ごちそうさま！”と終わる楽しい本です。



図書館クイズ

絵本『キャベツくん』（長新太/文・絵）からのクイズです。

「ぼくをたべるとキャベツになるよ」

キャベツくんをたべたどうぶつたちのすがたが、つぎつぎとそらにあらわれるのをみて、おどろいたブタヤマさんはどんなこえをだしたかな？

ヒント

どうぶつをみるたび、おなじようにびっくり！

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、8月13日(木)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「うさぎ」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
7月					16	17	18◆
	19	20	21	22★	23	24	25
	26	27	28	29★	30	31	
8月							1
	2	3	4	5★	6	7	8
	9	10	11	12★	13	14	15◆

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(斜字体)：9時～17時

■ は、休館日。

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)。

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)。

○ は、一般閲覧室新着図書の日(7月31日、8月14日【予定】)。

□ は、児童文化室新着図書の日(7月23日)。